



急需帮助时

● 因受伤或急诊需要呼叫救护车时

请拨打 119 (消防本部)。
消防本部全天 24 小时接受通报。
电话接通后, 请通报是“急救 (Kyukyu desu)”, 然后沉着、清楚地将受伤或需要急诊的情况告诉工作人员。即使您不会说日语, 也没有关系, 您可以跟工作人员还有多语种呼叫中心进行三者间的通话。也可以使用公用电话免费拨打 119。当电话出现占线时, 请沉住气反复拨打。

消防本部 电话：119

为避免通报时的慌乱无措, 在平时就把自己的姓名和地址, 以及附近较明显、容易辨认的建筑物的名称用较大字体的平假名或罗马字母写好, 贴在电话旁, 这样会比较方便。

● 在下列情况可以利用救护车

- 受重伤时
- 发生急病 (呼吸异常、没有意识、有剧烈疼痛感等) 时
- 因烧伤或煤气中毒等必需紧急处置时

● 在下列情况不可以利用救护车

- 病情轻微或受轻伤时
- 可以用出租车或私家车运送的疾病或受伤时
- 尸体搬运时

● 日本的救护车是免费的

即使呼叫救护车也不会被要求付钱。但是, 回家时不能使用救护车。

● 遭遇交通事故或是犯罪事件时

首先请向 110 (警察总部) 报警。
无论受害程度如何都请向 110 报警。110 接受 24 小时的通报服务。

警察总部 电话：110

● 在警察人员到达之前, 请不要离开现场

遭遇交通事故或是犯罪事件时, 在警察人员到达之前, 请不要离开现场。您有可能被作为证人要求提供证词。同时, 除了对受伤者进行应急处理之外, 请保持现场原样。在遭遇被盗时, 也请不要动现场。此外, 如果发现存折或是现金提款卡被盗时, 请立即与银行等有关部门联系, 办理挂失手续。

急いで助けが必要なときは



● けが、急病で救急車を呼ぶときは

119 番 (消防本部) に通報してください。
消防本部では 24 時間体制で通報を受け付けています。電話がつながったら「救急です!」と通報し、続いてけがや急病の状況を落ち着いて、はっきりと係員に伝えてください。日本語が話せなくても、あなたと係員、多言語コールセンターとの三者間通話が可能です。公衆電話や携帯電話でも無料でかけられます。また、話し中のときには落ち着いて再度かけなおしてください。

消防本部 ☎ 119

伝えるときに、あわてないように、日頃から自分の名前と住所、近くの目印となる建物の名前を大きく書いて、電話の近くにはっておくと便利です。

● 救急車はこんなときに利用できます

- 大けがのとき
- 急病 (呼吸がおかしい、意識がない、激しい痛みがある、など) のとき
- やけどやガス中毒などで急いで手当てが必要なとき

● こんなときは救急車は利用できません

- 軽い病気やケガ
- タクシーや自家用車で運べる病気やけが
- 死体を運ぶとき

● 日本では救急車は無料です

救急車を呼んでもお金を請求されることはありません。ただし、帰宅時には救急車は使えません。

● 交通事故や犯罪事件に巻き込まれたときは

まず 110 番 (警察本部) に通報しましょう。どんなに小さな被害でも 110 番に通報してください。24 時間体制で受け付けています。

警察本部 ☎ 110

● 警察官が来るまでその場を離れないでください

交通事故や犯罪事件に巻き込まれた場合は警察官が来るまでその場を離れないでください。参考人としてあなたの話が必要な場合があります。また、けがや人の応急処置以外は現場をそのままにしておいてください。盗難の被害にあった場合も現場をさわらないでください。また、預金通帳やキャッシュカードが盗まれていることがわかったら、支払い中止の手続きのため、すぐに銀行などの金融機関に連絡しましょう。